



十二町っ子だより

学校だより 第6号
令和7年10月2日
氷見市立十二町小学校

一人一人のよさが更に輝くように



ようやく、朝晩が涼しくなってきました。暑さのために見合わせていたランタイムを久しぶりに実施したところ、元気にグラウンドを走る子供たちの姿に「スポーツの秋」の到来を感じました。

先日、昼の放送で各学年の代表が「遠くから挨拶の声をかけてくれた」「字がきれいとおほめてくれた」等、友達のよさを発表しました。その際、「自分も挨拶を頑張りたい」「自分もほかほか言葉で友達を喜ばせたい」等、友達のよさに刺激を受け、自分もよりよい行動を目指そうとする気持ちが語られました。互いを認め合う温かい風土を醸成していくとともに、十二町っ子一人一人が必ずもっているよさが更に輝くよう支援していきたいと思います。

避難訓練～地震・土砂災害



9月9日の避難訓練では、地震と土砂災害を組み合わせた訓練を行いました。まず、地震の訓練では、机の下で頭を守り、揺れが収まった後はグラウンドに避難しました。その後、土砂災害警戒情報が出されたという想定で、校舎の2階へ垂直避難しました。子供たちは「おさない、かけない、しゃべらない、もどらない」の約束を守って、安全に避難することができました。地震の後には津波や火災、土砂災害が発生することもあるため、1次避難で油断することなく、指示や放送を聞いて2次避難に備えるように伝えました。これからも、自分の命を自分で守ろうとする意識を高めていきます。

高齢者宅訪問



9月19日に社会福祉協議会と連携し、高齢者宅訪問を行いました。この日のために、子供たちは自己紹介を含めた手紙を丁寧に書きました。また、地域の岸田木材さんのご協力を得て作ったコースターを用意しました。出発式では民生委員や主任児童委員の方等に手紙とコースターを贈りました。その後、各地区に分かれて訪問し、プレゼントを渡したり、会話を楽しんだりしました。6年生は、総合的な学習の時間に作成した防火を呼びかけるちらしやステッカーもお渡ししました。これからも、地域との関わりを通して、思いやりの心を育んでいきたいと思います。



十二町親子自然アート展

「十二町親子自然アート展」には、十二町の自然や文化を題材とした力作が揃いました。オニバス、イタセンパラ、獅子舞はもちろんのこと、今年は羊牧場も新たな題材として扱われています。題材を話し合い、制作に取り組むことは、親子で触れ合いながら地域のよさを感じる機会となったのではないのでしょうか。作品制作にご協力いただいた保護者の皆さん、審査や作品展示をしてくださったPTA文化教養委員会の皆さん、どうもありがとうございました。



小学校教育課程授業研究会 ～体育・保健（学級活動）～

9月24日、30日に本校で小学校教育課程授業研究会が開催されました。

高学年の子供たちが取り組んだのは、ハーフコートで行うバスケットボールです。実態に合わせてルールを変更し、4on4によるゲームを行いました。前時のゲームの様子をタブレットで視聴し、自分たちの課題を見付けて作戦を考えたり、教師と共にパスがつながる攻め方を試したりする姿が見られました。ゲームでは、コートの端を走ってゴール下に向かったり、リバウンドを積極的に取りに行ったりするなど、シュートにつながる動きを考えて実践していました。これからも、自分たちに合った作戦や練習を考える思考力や、互いを思いやる心を育てていってほしいと思います。



1年生は、学級活動の授業において、給食における好き嫌いを振り返りました。そして、「カもちイエロー」「ぐんぐんレッド」「すっきりグリーン」という3つのパワーをもつヒーローから食べ物の働きについての話を聞きました。その後、給食に入っている食材を3色に分けることで、嫌いな食材はグリーンが多いことに気付きました。これまで嫌いな食べ物は減らしたり残したりしてきた子供たちも、このままでは3つのパワーが揃わないことから、「嫌いな食べ物でも半分は食べる」「元気になる

ために残さずに食べる」等、給食の目当てをもち、自分の体のために好き嫌いせずに食べようとする意欲を高めました。

ふれあいウォークラリー大会



9月28日に「ふれあいウォークラリー大会」が行われました。十二町持続可能な地域づくり推進協議会が主催の地域をあげてのイベントです。子供たちは親子や友達でチームを組み、秋晴れの空の下、4kmコース、6kmコースに分かれて歩きました。途中には、十二町地区の自然や歴史に関する問題があり、チームで答えを考え合う姿が見られました。PTA常任役員や保健体育委員会の皆さんは、受付、道路での見守り、健康やスポーツに関する○×クイズの出題等の協

力をしてくださいました。また、十二町赤十字奉仕団の皆さんによる炊き出しも行われ、カレーや味噌汁、焼き芋をいただきました。

地域の方のおかげで、子供たちは、改めて十二町のよさを感じることができました。今後も、地域に進んで関わり、愛着を深めてほしいと思います。



十二町っ子の活動～総合的な学習の時間～

1 / 2 成人式 4年生

博物館では、氷見市の歴史や定置網漁法等について学びました。図書館では図書カードを作ったり、書庫を見せていただいたりしました。これまで成長を支えた家族に感謝するとともに、郷土への関心を高めてほしいと思います。



イタセンパラの飼育 5年生

学芸員の方から、イタセンパラの産卵に関わるお話を聞きました。本校のイタセンパラも餌やりを続けたことにより産卵可能な大きさに成長しました。産卵に必要な貝を水槽内の土に埋めました。今後も飼育と観察を続けます。

